

2015年5月31日

2015年豊陵会総会中部支部長挨拶

この度高校12期の松原先輩から中部支部長を引継ぎました、22期の岡野でございます。本日は豊陵会総会にお招き頂きありがとうございます。ひと言ご挨拶申し上げます。

中部支部は、平成20年11月に設立総会を開催し、以後毎年11月に名古屋商工会議所の名商グリルで総会を開催しています。会員数は愛知・岐阜・三重・静岡の東海4県在住の方を中心に現在450名です。

昨年11月15日に第7回支部総会を開催し、来賓の豊陵会永田会長、下川校長先生他45名の皆さんにご参加頂きました。恒例の講演会は、食とお酒のジャーナリストで高校27期の山同敦子さんから「劇的に変化した日本酒！新時代の魅力を味わう」と題して、若い蔵元が新しい感覚で日本料理だけではなく、幅広い料理にマッチした多くの日本酒を作り出しているというお話をして頂きました。その後の懇親会では、名商グリルの協力で講演で紹介頂いた山口県の瀬祭他今評判のお酒7種とそれにマッチした料理を準備し、参加者の皆さんにお酒と料理のハーモニーを楽しんで頂きました。

支部の活動は手作り感満載のバザー等きめ細かい総会運営を中心に、支部報の発行・ホームページの運営など、支部役員の皆さんの協力で内容も充実してきましたが、数年毎に発生する支部役員転勤による退会が悩みです。

中部は自動車産業、航空機産業等、日本の製造業の集積地であり、今年にはリニア新幹線着工、FCV燃料電池車発売、MRJ国産リージョナルジェット試験飛行と、中部発の三大プロジェクトに大きな期待が高まっています。今後お仕事の関係で中部地区に転入される方が増えるのではと期待しています。その節は是非とも中部支部へご連絡下さい。大阪から少し離れた場所で母校や恩師の思い出を共有する先輩後輩と接することが支部同窓会の魅力だと思います。思う存分大阪弁がしゃべれます。入会お待ちしております。

今後とも中部支部らしく、親しみのある手作りの支部活動を心掛けていきたいと思っています。皆様方の更なるご指導、ご支援を宜しくお願い致します。

最後になりましたが2021年の創立100周年に向け、豊中高校および豊陵会が一段と発展することを祈念しまして、中部支部からの挨拶とさせていただきます。おおきにありがとうございました。

